



特定非営利活動法人
赤穂市国際交流協会 会報

AKO INTERNATIONAL FRIENDSHIP ASSOCIATION NEWSLETTER

2022.3

Vol. 67

～ やさしい日本語教室を開催しました ～

3月13日（日）に赤穂市民会館で第1回の「やさしい日本語教室」を開催し、18名の方にご参加いただきました。

本年度、当協会ではひょうご国際交流団体連絡協議会の助成を受け、3月に3回の講座を実施しています。

【第1回】 3/13（日） 生活・行政情報編

【第2回】 3/19（土） 教育・学校情報編

【第3回】 3/27（日） 災害編

「やさしい日本語」とは、普段私たちが使用している日本語よりも簡単で外国人にもわかりやすい日本語のことで、文化庁でガイドラインが定められています。

阪神・淡路大震災では、日本にいた多くの外国人も被害を受けましたが、日本語も英語も十分に理解できず、災害発生時に必要な情報を受け取ることができない人もいました（日本人の死傷者は約1%でしたが、外国人の死傷者は2%以上だったそうです）。



また、このガイドラインによると、「日常生活に困らない言語」を「日本語」とした外国人は最多の約63%に上り、「英語」と答えた外国人の44%を大きく上回っていたそうです。さらに、「外国人が希望する情報発信言語」として「やさしい日本語」を選んだ人が100人中最も多く76%、「英語」が68%、「日本語」が22%、「機械翻訳された母国語」が12%、「非ネイティブが訳した母国語」が10%と、「やさしい日本語」に対するニーズが高いことがわかります。

このような状況の中、当協会では初めてとなる講座を開催することとし、第1回は生活・行政情報編として神戸YWCA学院主任講師の福井武司先生にお願いしました。

講演では、「やさしい日本語」の経緯のほか、「やさしい日本語」で書いたり話したりする際のポイントとして、カタカナは難しい、二重否定などの表現は避ける、長い文は短くする、といった内容を、たくさんの例を挙げながら講義いただきました。

その後は、グループ毎に実際に市役所が発行している文書を「やさしい日本語」に変換するワークを行い、最後に、福井先生からは、やさしい日本語に変換するには答えは1つではなく、創意工夫が大切というアドバイスをいただきました。

3月には残り2回の講座を予定していますが、令和4年度にも引き続き開催する予定です。

赤穂市の外国人人口について

赤穂市の外国人人口は、令和3年3月末現在428人で、前年同期と比べ、3.63%増です。国籍別に見ると、韓国及び朝鮮（109人）、中国（68人）、フィリピン（57人）、ブラジル（21人）、ベトナム（104人）の5カ国で全体の8割以上を占めています。

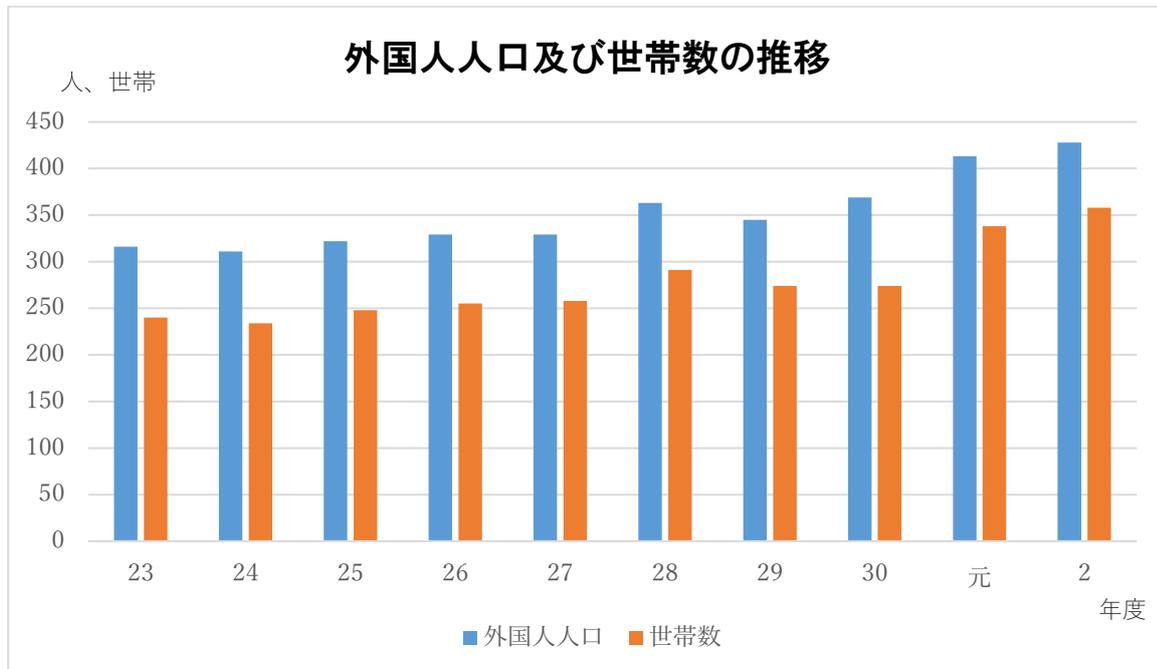
世帯数は358世帯で、1世帯の平均構成員は1.20人となっています。

*赤穂市市民課発行「赤穂市の人口（令和3年3月末）」より

◆外国人人口

（単位：人・世帯 各年度3月31日現在）

年度	人口	世帯数	年度	平成				令和	
			国名	27	28	29	30	元	2
平成 23	316	240	韓国及び朝鮮	133	125	113	107	108	109
24	311	234	中国	56	62	66	72	75	68
25	322	248	フィリピン	44	46	42	50	55	57
26	329	255	米国	9	9	9	10	12	12
27	329	258	ブラジル	25	29	23	23	26	21
28	363	291	ベトナム	24	48	46	64	83	104
29	345	274	その他	38	44	46	43	54	57
30	369	274	計	329	363	345	369	413	428
令和 元	413	338							
2	428	358							



平成31年（2019年）4月の入管法改正により、日本に在留する外国人のさらなる増加が予想されているところであり、当協会におきましても、在住外国人への日本語学習支援や指導者育成の充実を図っていきます。

●全国及び兵庫県の在留外国人数 (人)

年	全国	兵庫県
平成 24 年末	2,033,656	97,164
25 年末	2,066,445	96,541
26 年末	2,121,831	96,530
27 年末	2,232,189	98,625
28 年末	2,382,822	101,562
29 年末	2,561,848	105,613
30 年末	2,731,093	110,005
令和 元 年末	2,933,137	115,681
2 年末	2,887,116	114,806
3 年 6 月末	2,823,565	

全国の令和3年6月末における在留外国人数は約282万人。国籍・地域別では①中国(74.5万人)②ベトナム(45.0万人)③韓国(41.6万人)の順です。*出入国在留管理庁HPより

兵庫県の令和2年12月末における在留外国人数は約11.5万人。国籍・地域別では①韓国(3.7万人)②ベトナム(2.3万人)③中国(2.3万人)の順です。*兵庫県HPより

日本語教室 受講生募集中!

赤穂市国際交流協会では、毎月2回、赤穂市で生活する外国人の方々に日本語学習支援を行う「日本語教室」を開講しています。

日本語を学びたいという外国人の方、外国人に日本語を教えたいという方、ぜひお気軽にご相談ください!

また、周囲に日本語を学びたいという外国人がいらっしゃれば、ぜひご案内ください。

日時：毎月2回(第2、第4火曜日)

19:00から20:30ごろまで

場所：赤穂市役所 2階 204会議室



ご相談や見学の希望は国際交流協会事務局(赤穂市市民対話課)まで

電話(0791)43-6818

FAX(0791)43-6810

◆2022年度 国際交流協会通常総会 開催の予定◆

5月21日(土) 13時30分 赤穂市民会館 大会議室



お詫び

2月に開催を予定しておりました「ふれあい交流会 ひょうご国際交流キャラバンプロジェクト」につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大により、やむを得ず中止いたしました。楽しみにされていた方には、お詫び申し上げます。

2022年度 会員募集のお知らせ

～ Come and Join us ～

赤穂市国際交流協会は、みなさまからのご支援により活動を行っています。
これからも国際交流協会の目的を達成するため、ひとりでも多くの方からご支援をたまわりたく、新年度会員を募集しています。

会員種別・年会費

○正会員（協会の目的に賛同して入会する個人、団体で、総会での表決権があります）

・個人…一口 1,000 円 ・団体…一口 10,000 円

○賛助会員（協会の目的に賛同して賛助する個人、団体で、総会での表決権がありません）

・個人…一口 1,000 円 ・団体…一口 10,000 円

*年会費の期間は、毎年4月1日～3月31日*複数口での入会も可能です。

●赤穂市国際交流協会の目的（NPO法人赤穂市国際交流協会定款 第3条）

この法人は、赤穂市民に対して、ボランティア精神を基盤として国際交流と国際協力に関する事業を行い、赤穂市の国際化と市民の国際理解についての関心を深め、国際感覚を醸成するとともに、地域の活性化と広い視野を持った、こころ豊かなまちづくり活動の推進に寄与することを目的とする。



会員になると・・・

- ・協会イベントの案内が届く
- ・会報（年2回程度発行）が届く
- ・イベントへの優先参加や割引の特典がある

*正会員・賛助会員による差はありません。

入会手続きは・・・

- ・入会申込書に必要事項をご記入のうえ、年会費を添えて事務局（赤穂市役所1階 市民対話課）へお申し込みください。
- ・申込書は事務局に備え付けています。また、協会ホームページからもダウンロードできます。



ボランティア/会員募集

協会の企画運営・会報作成等のお手伝いをしていただける方を募集しています。事務局まで連絡下さい。

★ VOLUNTEERS WANTED ★

- ・ Volunteers for planning / operating
- ・ Volunteer for Newsletter editing

NPO 法人 赤穂市国際交流協会/AKO INTERNATIONAL FRIENDSHIP ASSOCIATION =AIFA=

（赤穂市役所市民対話課内） / （located at the Citizen Dialogue Department in Ako City Hall）
〒678-0292

赤穂市加里屋 81 番地 /1st floor, 81 Kariya, Ako, Hyogo 678-0292, Japan

Tel (0791)43-6818 Fax (0791)43-6810

E-mail : taiwa@city.ako.lg.jp

<http://www.city.ako.lg.jp/shimin/machizukuri/kokusaikouryu.html>